



射水市立 大門小学校

校長：高安 和代子

指導教諭：宮腰 実

発表児童：4年生（15名）



本校は旧大門町の3つの小学校が統合し、平成18年に創立された。射水市の南西部に位置し、校区の西側には庄川の清流、東側は田園地帯、南側には緑深い丘陵や史跡を有し、豊かな自然環境に恵まれている。現在827名の児童が在籍している。

「ふるさと学習」を推進し、7月の鴨川自然探検をはじめとする地域での体験活動を積極的に推進している。地域の方々の温かい協力や支援を受けながら主体的に活動する子どもの育成を目指し、教育活動を展開している。



発表テーマ

『大好きなふるさとの川を見つめよう』

校区内を流れる庄川水系の川について、総合的な学習の時間や社会科の学習で、調べ活動を中心に行いました。子どもたちは、川に入って生物を観察したり、伏流水の水源やそれらが生活水として使われている様子を知ったりすることで、水環境を守っていく大切さに気づくことができました。また、このことを他の学年の児童や地域へ発信するために、川の環境美化を啓蒙する看板の設置や、環境美化を訴えるポスター製作等に取り組んでいます。

宮腰 実 先生より

自分たちの住む地域の豊かな自然をこれからも守っていききたいという心を育むことができた……

総合的な学習の時間に、この学習を進めています。3年生の時は「わたしたちの大門」として、地域の自然、史跡、施設など各自の課題をもとに調べ活動を展開してきました。

4年になり、発展課題として「大切にしよう ふるさとの川」として、地域の川調べ活動を展開しました。7月には、地域の方々の協力や支援を得て鴨川に入っての自然観察や地域の水探検の体験活動も行いました。実際に川の水に触れてみたことは、調べ活動で得た知識と共に、主体的に地域の自然とかわるこの素地を育むことができたように考えています。



▲まずは地域の自然や施設を見学。鴨川を初めて見た。



▲サケの卵をマイベットボトルで飼育。名前を付けた稚魚は庄川に放流した。



▲鴨川の水生物調査。子どもたちは多くのことを発見。



▲地域に自生している「アシツキ」を地域の方に見せてもらった。



▲大好きなふるさとの川を見つめ続ける動機付けとなる貴重な体験となった。

考えたこと！ 感じたこと！



未来に美しい川を残したい

金森 百香(4年生)

3年生の時から取り組んだこの活動。川的环境を守っていくために、私たちの心がけが大切だと学習しました。来年、さ来年これからもずっと、「やっぱり鴨川ってきれいだな」「庄川ってきれいだな」って思われるようなきれいな川であってほしいと思います。

きれいな川になるように

増山 雄一(4年生)

鴨川、小泉川にはバイカモやトミヨ、アユ、モクスガニなどきれいな川にしか住めない生き物がいます。でも、この学習で川にゴミが落ちているのを見たときとても残念でした。

ぼくは、川にゴミを捨てないようにして、きれいな川を守っていきたくて強く感じました。そして、自信をもってきれいな川だと言って言えるようにしていきたいと思っています。

学習テーマの設定

地域の川や水環境を調べる

大門を流れる一番大きな川は庄川です。3年生のとき、庄川の支流の鴨川や地域の名水を調べ、またサケの増殖場を見学して卵をいただき、ふ化した稚魚を育てて庄川に放流しました。



4年生
〈課題〉
鴨川や親司川の水は、
本当にきれいなのだろうか？



川の水は本当にきれい？

4年生になり、庄川の支流である鴨川や親司(おやし)川は本当にきれいなのか？新たな課題について調べることになりました。

学習の展開

鴨川はやっぱりきれい

実際に鴨川に入り、生き物を調べました。きれいな水にしかすめない天然記念物のトミヨやアユ、モクスガニなど10種類以上の魚を発見！鴨川はやっぱりきれいだとわかりました。



伏流水の井戸水



川を見つめ続けよう！

鴨川の源流では伏流水が湧き、井戸水で生活する家もあります。水環境を守るために、みんなが川を観察し、川に興味をもち続けよう！とピオトーブアドバイザーの方から教わりました。

川を守る大切さを伝える

川を守るために地域の人たちが清掃や藻刈りなどをしておられます。私たちも川を守る大切さを伝えようと、ポスター掲示や看板を設置し、水みらい集会を開いて下級生にも伝えました。



いろんな命がすめるように

一度汚れた川を元に戻すには長い時間がかかります。人間も、川にすむ生き物も、安心して暮らせるように、私たち一人一人が川を汚さないように気をつけなくてはいいけません。

美しい川を未来に残したい

「大好きなふるさとの川を大切にしよう」を合言葉に地域の方と協力して未来に美しい川を残していきたい！大門を流れる美しい川を誇りに、これからも自分たちができることを続けます。

